

中高生の部 入選

飛騨市立古川中学校 三年 上畠ほのか

たくさんの緑、おだやかに流れる瀬戸川や宮川、おいしい空気など、飛騨には豊かな自然がたくさんあります。私は生まれたときからその自然に囲まれて暮らしてきました。だから、見渡せばどこにでも自然があることが当たり前だと思っていました。でも、そのことは決して当たり前ことじやなく。もつと飛騨の自然を大切にしなければいけないと思うようになりました。

私がそう思うようになったのは、中学校に入つてからです。今までの私は正直、飛騨には緑しかなくて、特別なものは何もなく、普通でつまらないと思っていました。それなのに都会には大きなビルや楽しめる場所がたくさんあつていいなと憧れを持つていました。そんなとき、飛騨を訪れた観光客の方が、「飛騨には自然がたくさんあつて、空気もおいしくて新鮮でいいね」と話されていたことを知りました。それを聞いたとき、当たり前なことではなく、良いことなんだと思いました。それと同時に、とても嬉しい気持ちになりました。そして、私が初めて都会に旅行に行つたときのことを思い出しました。そのとき私は山がなくて緑が少ないことにすゞ驚きました。やっぱり、自然に囲まれた暮らしの方が落ち着くと思いました。それくらい自然というのは飛騨の人たちに深く根付いているものだと実感しました。

今では、川の掃除をしいたり、木を切りすぎないようにしたりと、自然を守るためのボランティアや工夫があります。私もそのように活動に積極的に参加して、何十年先もずっとこの自然を守り続けて残していくほしいです。

また、自然の魅力というのは観光資源であるとい思います。この自然のためにたくさん的人が訪れて、飛騨が活性化すればいいと思います。私はこれから今よりもっと自然を大切にしていきたいし、地域みんなで大切にしていく必要があると思います。